

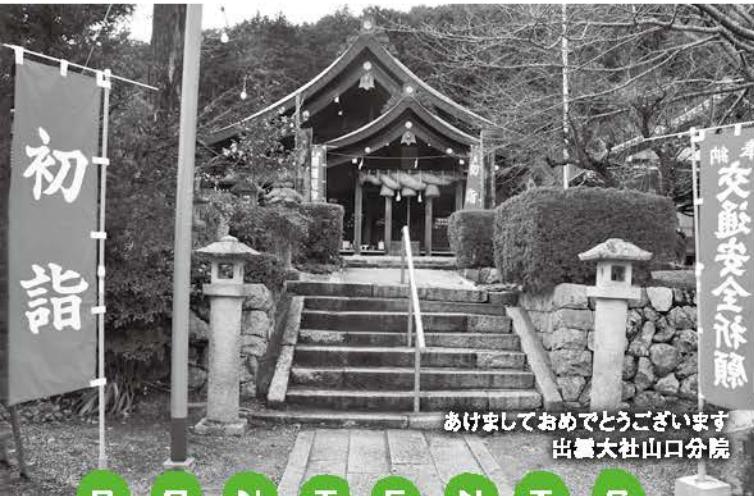
[吉敷ふれあい報道 2024] 声かけが ふれあう一歩 笑顔の和



2024

1

NO.814



## CONTENTS

インフォメーション ..... 2

【トピックス①】  
龍藏寺で「鼓の祭典」が  
開催されました ..... 4

【トピックス②】  
中世の城下町益田・四境戦争跡地  
石見の国バスツアー ..... 4

【吉敷の福祉・健康】

「ふれあい・いきいきサロン」を  
ご存じですか? ..... 5

みんなで防災 ..... 5

レポート ..... 6

健康レシピ ..... 7

リレーエッセイ ..... 7

イベントカレンダー ..... 8

かけはし ..... 8  
よしき人

YOSHIKI  
DATA

【人口】 14,662 (前月比 -14) 【世帯数】 6,442 (前月比 +4) 令和5年12月1日現在



# イ・ン・フォメーション

野菜をもうと食べたくなる  
楽しい食育講座

保育園で人気のメニュー「野菜を使ったおすすめレシピ」の紹介&試食会です。

## 令和6年度（令和5年分） 市・県民税申告受付

市・県民税の申告受付を実施します。

【とき】1月14日（日）9時30分～

【場所】山口きらら博記念公園多目的

ドーム（スタート・ゴール）

【問い合わせ】体育振興会

☎ 083-922-3915

今年も吉敷地域の代表団2チームが  
寒風のなか、全力疾走します！

【とき】1月14日（日）9時30分～

【場所】山口きらら博記念公園多目的

ドーム（スタート・ゴール）

【問い合わせ】体育振興会

☎ 083-922-3915



アロマストーン



夜光キーホルダー

【子育て講座】  
「ハンドメイドを楽しもう♪」  
ハンドメイドで楽しいひとときを過ごしませんか。  
【とき】1月24日（水）10時～12時  
【場所】地域交流センター 講座室  
【参加費】500円  
【対象】小学生以下の子を持つ保護者15名（先着順）  
【講師】ハンドメイド作家 天ひ  
【託児】有（要申込）  
【申込・問い合わせ】地域交流センター  
☎ 083-922-3915

【子育て講座】  
「ハンドメイドを楽しもう♪」  
ハンドメイドで楽しいひとときを過ごしませんか。  
【とき】1月24日（水）10時～12時  
【場所】地域交流センター 講座室  
【参加費】500円  
【対象】小学生以下の子を持つ保護者15名（先着順）  
【講師】ハンドメイド作家 天ひ  
【託児】有（要申込）  
【申込・問い合わせ】地域交流センター  
☎ 083-922-3915

【問い合わせ】市市民税課市民税担当  
☎ 083-934-2735  
※電話が繋がりにくい場合があります。  
時間をおいておかけ直しください。  
※他会場の日程については、「令和6年度（令和5年分）市・県民税申告受付について（市報1月合併号と同時配布）」をご覧ください。

【人生100年時代の健康づくり  
講座】  
「人生100年時代の健康づくり」はもうろんのこと、万が一のときへの備えについても考えてみませんか？  
【エッジングノート】の記入も一緒にやってみましょう。

【とき】2月2日（金）13時30分～15時  
【場所】地域交流センター 視聴覚室  
【対象】どなたでも（先着30名程度）  
【申込・問い合わせ】地域交流センター  
☎ 083-922-3915



**吉敷ふれあい標語2024が決定**  
今年度の「吉敷ふるさとまつり」も、地域の標語を募集し、審査の結果、岡村恵美子さん（稻葉）の作品が選ばれました！  
この標語は「ふるさとだよりよしき」表紙の今月号から12月号まで掲載していきます。

**人権学習推進大会  
講演会**

**講師**  
いわかね社会福祉事務所代表  
フリーランスソーシャルワーカー  
**岩金 優充 氏**

**演題**  
**「ヤングケアラーの現状と支援」**



## 人権学習推進大会

地域の皆さんに、身近にある様々な人権問題について考えていただくため、講師を招いて講演会を開催します。あわせて、良城小児童・鴻南中生徒による人権についての優秀作品や標語、スターの表彰・発表も行います。

【とき】2月2日（金）10時～11時30分  
【場所】地域交流センター 調理室  
【講師】山口保育園滝谷英里先生・東山保育園相本早和子先生

【参加費】200円／組  
【対象】未就学児の保護者20名（先着順）  
【準備】エプロン

【託児】有（要申込）  
【申込・問い合わせ】地域交流センター  
☎ 083-922-3915

【申込】不要

【申込・問い合わせ】地域交流センター  
☎ 083-922-3915

【申込】不要

【申込・問い合わせ】地域交流センター  
☎ 083-922-3915

## 大内氏歴史講演会



大内義興肖像  
(山口県立山口博物館蔵)

吉敷は、凌雲寺跡や赤田神社、歴史の道「肥中街道」など大内氏の繁栄が偲ばれる史跡が各地にあります。このため、より多くの住民の方に大内氏を知つていただくため、大内氏の歴史講演会をシリーズで開催しておる、今回は2回目の開催となります。

講師は、山口市文化財保護課の古賀信幸氏にお願いしています。「大内氏がわかる本」に携わっておられ、昨年は、続編の「大内氏が分る本文化交流編」の刊行に取組されました。

【とき】2月19日(月)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理室

【対象】10名程度

【参加費】500円（材料費込み）

【準備】エプロン・三角巾・マスク

【講師】南山恭兵氏（さかな場Hey）・食生活改善推進員

【申し込み期限】1月31日(水)

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎ 083-922-3344

【講師】築山殿、法泉寺殿、凌雲寺殿  
十五世紀生まれの殿様連  
【講師】市教育委員会文化財保護課  
【文化財専門監】古賀信幸氏  
【著書】「西国の権力と戦乱」（中世の西国社会卷一）など多数

【主催・中込】吉敷文化振興協議会

## 魚をさばいて海鮮丼を作ろう

自分で魚をさばいて、海鮮丼を作つてみませんか。

【とき】2月19日(月)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理室

【対象】10名程度

【参加費】500円（材料費込み）

【準備】エプロン・三角巾・マスク

【講師】南山恭兵氏（さかな場Hey）・食生活改善推進員

【申し込み期限】1月31日(水)

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎ 083-922-3345

【演題】大内氏の歴史その2

【とき】2月4日(日)10時～12時

【場所】地域交流センター 講堂

【対象】築山殿、法泉寺殿、凌雲寺殿

十五世紀生まれの殿様連

【講師】市教育委員会文化財保護課

【文化財専門監】古賀信幸氏

【著書】「西国の権力と戦乱」（中世の西

国社会卷一）など多数

【主催・中込】吉敷文化振興協議会

☎ 083-922-3344

## レクリエーション備品を貸出します

このたび、赤い羽根共同募金配分事業のみんなに優しいまちづくり支援事業補助金で「マルチターゲットスタン

ド」を購入しました。  
表面は的当てゲーム、裏面は紅白玉入れゲームとなっています。子どもから高齢者までみんなで楽しめそうですよ。

その他、どこでもわなげやボッチャ、思い出カルタ3、紙芝居舞台セットも貸出しをしています。ふれあい・いきいきサロンや団体のレクリエーションでご活用ください。

【問い合わせ】地区社会福祉協議会

☎ 083-922-3344



## 福祉での貢献で感謝状

多年にわたる活動に対し、山口市社会福祉協議会から2名の方へ感謝状が贈られました。

・社会福祉事業協助者（有償在宅福祉サービス協力会員）

門田 妙美 氏

水野 正枝 氏

おめでとうございます。

## よしき軽井沢通り。の今

4月28日(日)に開催予定の「よしき軽井沢マルシェ」について4号にわたりてお伝えしていきます。

まず最初は、このお祭りを起こした玄清寺の藏重さんの想いからです。

このたび、赤い羽根共同募金配分事業のみんなに優しいまちづくり支援事業補助金で「マルチターゲットスタン

ド」を購入しました。  
表面は的当てゲーム、裏面は紅白玉

入れゲームとなっています。子どもから高齢者までみんなで楽しめそうですよ。

その他、どこでもわなげやボッチャ、

思い出カルタ3、紙芝居舞台セットも

貸出しをしています。ふれあい・いき

いきサロンや団体のレクリエーション

でご活用ください。

【問い合わせ】地区社会福祉協議会

☎ 083-922-3344



## よしき軽井沢通り。の今

4月28日(日)に開催予定の「よしき

軽井沢マルシェ」について4号にわたりてお伝えしていきます。

まず最初は、このお祭りを起こした

玄清寺の藏重さんの想いからです。

それが時代の進展と住宅事情の変質により生活は便利になりましたが、

反面各々が孤立化してしまい人間関係

は希薄化し、地域の交流も儀式化してしまいました。

「これではならじー」と、地域の有志が決起し、地域住民の交流の場を提供し、再びかつての様な人間関係の復活と連帯感、地域の活性化を図るべく

「よしき軽井沢通り」を企画しました。

（軽井沢通り実行委員会）



よしき軽井沢通り  
（本音読み）

## 龍藏寺で 「鼓の祭典」が開催されました

11月18日(土)、龍藏寺において、8回目となる秋の大祭「鼓の祭典」が開催されました。一人ひとりが「生かされていなかった」と感謝し、今までの自分を見つめ直し悔い改め、一緒に祈る祭典です。

### 迫力満点の奉納太鼓演奏

祭典が始まると、鼓の淹の前では奉納太鼓演奏が行われました。元「THE BLUES HEARTS」のドラマー・梶原徹也さんのリードで、湯田保育所児童が太鼓のリズム演奏を披露。ドラムとシンバルの連打のコラボ実演に鳳廟太鼓が加わり、次第に音感が重なり合って、リズム感と重厚感が増していきました。

ある情景でした。



### 樹齢900年、高さは日本一のイチヨウの紅葉

龍藏寺の観音堂の前には、国指定天然記念物のイチヨウの巨樹がそびえています。樹齢約900年、高さは45メートルで、日本一の高さを誇ります。周囲は12メートルで、実際に堂々たる存在感です。黄色に色づいたイチヨウも、祭典とともに来場者を楽しませました。



### 開山千三百年の古刹

龍藏寺は開基千三百年余りになり、山口市では最古刹です。宝物殿には、大日如来の仏像や千手觀音像、不動明王など貴重な文化財が数多く所蔵されています。歴史の重みを感じることができます。



雪舟庭

## 中世の城下町益田・四境戦争跡地 石見の国バスツアー

文化振興協議会では、毎年吉敷とゆかりのある地のバスツアーを開催しており、今年は、12月3日(日)に、益田市を訪れ、雪舟庭園のある益田市の中世の城下町と四境戦争の石州口の戦いの史跡を視察しました。

また、益田氏の居館跡の三宅御土居跡は、一般的な居館の2倍の広さがあり、東西には高さ約5メートルの土塁が築かれています。

専門家による幅広い解説講師は山口博物館学芸員の山田穎氏と益田市歴史文化研究センター主任の中司健一氏にお願いしました。

また、今回は、目的地に向かう途中に、日本庭園学会の多々良美春氏と元山口博物館の島谷敦氏に、雪舟庭園や長門海峡、青野山火山群について解説していただきました。お二人とも吉敷在住の方です。

### 須佐に益田家の資料館

帰路に、益田氏が関ヶ原の戦い後に長州藩の毛利一門八家の一家として移住した須佐の居館を訪ねました。現在は、須佐歴史民俗資料館「益田館」として整備されています。

吉敷毛利家の九代当主房直の弟房清が須佐益田家三一代の当主になつておられ、須佐は吉敷と関わりのある地域です。

最初に訪問したのが、石州口の戦いの開戦の地となつた浜田藩と津和野藩の境界にあつた藤原閑門跡です。

そこには、長州軍の進出を断固拒否し、長槍を持ったまま絶命した浜田藩の岸静枝を敵味方なく称える石碑が建っていました。また、主戦場の萬福寺には、柱に銃弾の跡が残されており、戦いの激しさが伺えました。

### 中世の益田の城下町

益田氏が治めた益田の城下町は、日本海貿易によって栄え、雪舟が築いた医光寺や萬福寺の雪舟庭園はその代表的な史跡となっています。

## 「ふれあい・いきいきサロン」をご存じですか?

### 「ふれあい・いきいきサロン」とは?

どなたでも参加できる  
「憩いの場」、「仲間づくり」の  
地域活動です。

### あなたもサロンに参加してみませんか?

現在、吉敷地域には11サロンがあり、健康体操やレクリエーション、手芸、茶話会などをしながら楽しく過ごされています。

一度、お住まいの町内のサロンに参加してみませんか?お気軽にお問い合わせください。

#### ◆吉敷にあるサロン

町内名	サロン名
中尾	中尾杏の会
緑ヶ丘	緑ヶ丘なごみの会
赤田	ふれあい・いきいきサロンあかだ
佐畠	山びこの会
中村	中村なごみ元気グループの会
木崎	ふれあい・いきいきサロン木崎
上東	サロン寿
	ひまわりの会
下東	いきいきサロン下東
大橋町	秋桜の会
稻葉	稻葉あじさいの会

【問い合わせ】地区社会福祉協議会

☎083-922-3344



### やまぐちの地震環境はどうなっているのかな

山口市に住んでいると、たまたま感じる震度一や二の揺れでびっくりするぐらいで、大きな地震は来ないだろうと安心していますよね。しかし、本当に安心していいのでしょうか。山口市の地震について、調べてみました。

#### 一 過去に大きな地震はなかつたのかな

江戸時代の宝永四年（一七〇七年）、東海沖・南海沖を震源とした我が国最大級の「宝永地震」が起きました。その二十三日後に大きな誘発地震「防長地震」が発生し、佐渡郡上徳地村で倒家二八九軒、死者三人、傷病人十五人の被害があつたそうです。

マグニチュードは、5.5です。この地震で湯田温泉の湧出が、三年間止まつたとか。

#### 二 山口に活断層はあるのかな

活断層とは、地震が起つりうる活動中の断層のことです。山口市内には、驚くなれ、十箇所もあります（①迫田一生涯、②徳佐一地福、③大原湖、④木戸山西方、⑤仁保川、⑥吉敷川、⑦山口盆地北西線、⑧下郷、⑨宇部東部、⑩版）より抜粋

佐波川）。ここ吉敷には、吉敷川断層が走っています。  
三 活断層が動くと、地震の規模はどうなるのかな  
「山口県地震被害想定報告書」によると、山口市内の活断層が動けば、震度五強から震度七までの揺れが想定されるそうです。結構大きいですね。

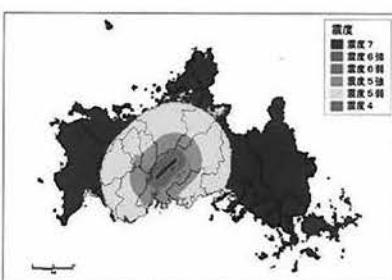


図6-4 山口市を走る大原湖断層系が動いた場合の震度分布  
(山口県地震被害想定報告書) 平成20年3月から抜粋

これまで、大きな地震に見舞われていない山口市ですが、平成二十八年に発生した熊本地震がそうであったように（熊本は地震のない安全な場所だと思われていませんよ。（吉敷地区防災会））  
震度5次の大地震に備える（改訂版）」より抜粋

レポート

## 笑顔でナイスショット

11月19日(日)、爽やかな秋晴れの下、湯田カントリー俱乐部で「親睦ゴルフ大会」を開催しました。

9組35名のゴルファーは、自然を満喫し、楽しくプレーしながら交流を図りました。

団体の部優勝 木崎チーム  
個人の部優勝 杉田明仁(防府市)



## 綱引きで一致団結

11月26日(日)、大内中学校体育館で「少年綱引き大会」が開催され、良城小学校の選抜チームが出席しました。

監督の木下和則さん(佐畠)を中心として、当団まで練習を重ねました。6年生が揃う他チームに苦戦しましたが、「来年はリベンジ」と早くも気合十分でした。



自分」として考えるきっかけに

12月3日(日)、気象予報士であり防災士の坂本京子さんを迎えて、「天気を知つて大切な人を守るために防災」、「頃の近所付き合いから」と題し、吉敷地区社協講演会を開催しました。

当日は50人が参加。防災とは「大切な人(もの・場所)を守ること」であり、普段の心がけが重要であること。天気の見方や各種情報の入手手段、備蓄やフェーズフリーの考え方など具体的なお話を伺いました。



また、「備えとともに」、日頃から近所の人と「話し合える」関係づくりをすることの大切さも再認識。

参加された方は「災害はテレビで見るだけの他人事だったが『自分の命を守ること』を考えようと思った」「楽しく防災を学ぶことができた。防災グッズを準備しておこう」と話されていました。



## かわいいツリーが完成☆

12月9日(土)、「クリスマスdeY-Y」を開催しました。

吉敷美術部の皆さんを講師に、折り紙や紙皿を使ってクリスマス飾りをみんなで楽しく作りました。地域交流センターのモミの木も、立派なクリスマスツリーになりました。



サンタが古敷にやってきた!

12月8日(金)、地域交流センターで「親子クリスマス会」を開催しました。

母子保健推進員やつどいの広場「楽楽」スタッフの企画により、絵本の読み聞かせや工作などを親子で楽しみました。

最後は、ちょっとあわてんぼうなサンタさんとトナカイさんが登場しました。子どもたちだけでなく保護者の皆さんのお分もプレゼントを持って来てくれましたよー

## 第6回よしきフォトコンテスト表彰式を開催しました!

12月18日(月)、入賞された方に出席

いただき、表彰式を開催しました。どの写真も撮影者の想いが伝わってくる素敵な写真です。入賞作品は約1年間地域交流センター館内での展示や、お祭り等で披露させていただきます。



地域づくり運営委員会を開催

12月13日(水)、地域づくり関係団体が集まる運営委員会を開催しました。

今年度はコロナ禍の影響はほかなく各団体の事業は、予定どおり進められました。こうして地域づくり協議会では、関係団体との話し合いを大切にして、まちづくりを進めています。

各団体からの報告は、令和6年度の事業計画を中心にして発表していただき、情報交換を行いました。

こうして地域づくり協議会では、関係団体との話し合いを大切にして、まちづくりを進めています。

こんには!  
食推  
です

ヤンタン  
吉敷地区食生活改善推進員監修

# 健康レシピ

RECIPES 36 「牛肉とカブのガーリック炒め」

冬においしいカブと牛肉でスタミナをつけましょう。



## 材料

[4人分]

- 牛切り落とし肉 ..... 80~100g
- カブ ..... 1個(150g)
- ニンニク ..... 小1かけら
- バター ..... 小さじ1
- 小麦粉 ..... 適量
- 塩
- コショウ
- しょうゆ
- 粗びきコショウ

..... 適量

## 作り方

- ① カブは実に2cmほど葉を残して切り分ける。葉は長さ4~5cmに切る。実はよく洗って皮ごと6等分のくし形にして、ため水に2分ほどつけ葉の根元の汚れを落とす。
- ② ニンニクは薄い輪切りにして芯をとり、フライパンに油をひき、弱火で炒める。色づいたらとり出す。
- ③ 牛肉に塩、コショウをふり小麦粉をまぶして中火で温めたフライパンに入れ炒める。牛肉の色が変わり始めたらカブの実を加えて、透き通ってきたら葉を加えさっと炒める。バターとしょうゆを加えながら塩少々で味を調える。
- ④ 器に盛りニンニクをちらし、粗びきコショウを少々ふりかける。

1人分エネルギー約405kcal 塩分1.9g

## リレー エッセイ

043

たなべ もとお  
田舎 基雄さん(赤田)



長女が西日本の女子バレー部強豪大学に入学し、西日本大会4連覇に貢献しましたが、就職先が決まった矢先、強豪校故の猛練習が原因なのか不治の病にかかり、九大病院への入院を勧められました。

途方にくれているとき、知人が自然食品と電気治療で体質改善を行う東洋医学により、病氣治しをしていることを思い出し、相談したところ快く引き受けいただき、一年間の手当をしていただきました。お陰で完治し、今もって再発せず元気で生活しております。

相談した際、主食には玄米食を食べること、特に日本人には古来より育てられている、生命力の強い古代米を食べるよう勧められました。いわゆる健康づくりは「玄米・菜食」ということでした。そこで、米作りのノウハウを学ぶとともに、古代米の種もみをいた

だきました。

以来、ずっと古代米づくりに励んでいます。田んぼは耕さず、無農薬、無肥料による栽培方法です。しかし、今では高齢となり、無農薬、無肥料は続けておりますが、田んぼは耕しており、種類も十数種類から四種類(赤米、黒米、緑米、香米)に減らし作付けしております。また、最近は除草することが難しくなったので、農薬は使用せざるを得ないかもと悩んでいます。

古代米をミックスして白米と混ぜ、食している人も多くいらっしゃいます。日本人の主食はお米です。古来から続いている生命力の強い古代米づくりを今後とも続けられればと思うこの頃です。



山口ガールスカウトや近所の子ども達と稲刈り作業



1 祥	
2 火	
3 水	
4 木	・町内会長会 18:30~ 
5 金	
6 土	・楽楽樂「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00
7 日	・春の七草がゆ 10:30~13:00 ・二十歳のつどい 14:00~ ・市消防出初式 9:30~
8 祥	・子ども金どんど焼き 9:00~
9 火	・広報委員会 17:00~
10 水	・育児相談 13:30~14:30(受付時間) 
11 木	
12 金	
13 土	
14 日	・市駅伝競走大会 9:30~ P.2
15 月	・あいさつの日
16 火	
17 水	
18 木	・ふれあい型給食会 
19 土	

20 土	・楽楽樂「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00 ・えがお食堂よしき 11:30~
21 日	
22 月	・楽楽樂「誰でもどうぞの日」 10:00~15:00 ・吉敷ペタンク同好会練習 8:00~
23 火	
24 水	・子育て講座「ハンドメイドを楽しもう♪」 10:00~12:00 P.2 
25 木	
26 金	
27 土	
28 日	
29 月	
30 火	
31 水	

## 2月のおもなイベント

1 木	市・県民税申告受付 P.2
2 金	人生100年時代の健康づくり講座～相続編～ P.2 野菜をもっと食べたくなる楽しい食育講座 P.2
3 土	人権学習推進大会 P.2
4 日	大内氏歴史講演会 P.3
19 月	魚をさばいて海鮮丼を作ろう P.3

広報委員会委員長 横山健一



皆さんも広報活動に参加してみませんか。興味のある方、是非ご一報ください。

吉敷地域の広報紙が、山口県公民館報コンクールで表彰されています。吉敷は、吉敷地域だけです。広報委員会により広報活動を行うことで、幅広く地域情報を提供することができます。

こうしたことが強みになり、毎年、吉敷地域の広報紙が、山口県公民館報コンクールで表彰されています。吉敷は飛躍の年と言われています。より多くの方に広報活動に参加していくため、広報活動の一層の推進を図っています。

吉敷では、平成28年度に地域活動団体や住民の皆さんで構成する広報委員会を設置し、広報紙の発行やウェブサイトの運営を行っています。現在、委員は18名で、毎月広報委員会を開催し、広報紙への掲載記事やウェブサイトの活用等について協議を行っています。

県内で広報委員会を設置しているのは、吉敷地域だけです。広報委員会は、吉敷地域だけです。広報活動を行っているところです。



### [発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畠一丁目4番1号)

☎ 083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

☎ 083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎ 083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

